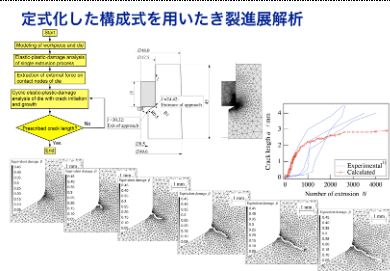
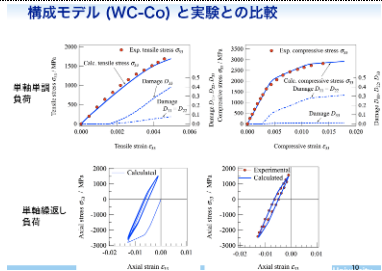


技術分野分類 5001：機械材料・材料力学

技術キーワード D：損傷力学

産業分類 E-31：輸送用機械器具製造業、E-29：電気機械器具製造業

内 容	概 要	(1)冷間工具材料の弾塑性-損傷構成式の定式化とそれによる工具損傷解析、 (2)被膜工具の界面強度評価手法とその応用、(3)高分子材料ならびに鋳鋼の塑性変形の静水圧依存性を考慮した変形解析、(4)板材の繰返し引張り-圧縮試験法の開発と高精度モデルにおけるパラメーター同定。
	従来技術・ 競争技術 との比較 (優位性)	<ul style="list-style-type: none"> より高精度な損傷・破壊予測が可能 市販の有限要素ソフトウェアに組み込み可能
	本技術の 有用性	<ul style="list-style-type: none"> 損傷モデルを活用した損傷・破壊予測 高硬度、脆性材料の特徴である引張りと圧縮の強度差を考慮した解析
関連情報 (図・表・写真等)		<div>定式化した構成式を用いたき裂進展解析</div>  <div>構成モデル (WC-Co) と実験との比較</div> 
適用可能製品		
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	早川 邦夫 静岡大学工学部機械工学科・准教授
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 053-478-1718 / 053-478-1711 sangakucd@cjr.shizuoka.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2012 年 12 月 5 日